

4 おサイフのやりくりはどうしているの？



こうしてみると、いろいろ大変そうだけど、川崎市ではどんなやりくりをしているの？

限られた財源や資源を最大限に活用し、必要な市民サービスを将来にわたって提供できるよう、行財政改革に継続して取り組み、その効果を予算に反映させています。



平成26年度予算における改革の効果額 112億円

歳入の確保 29億円

- 保育料の見直し
- 市税・市営住宅使用料などの債権確保策の強化
- 廃棄物処理施設における電力売払い収入の増額 など

歳出の見直し 83億円

- 職員数の削減・退職手当の見直し
- 補助・助成金の見直し
- 業務執行手法の見直しによる経費縮減 など

これからの取組は・・・

～川崎市行財政運営に関する改革プログラム～

社会状況の変化に的確に対応するため、切れ目のない改革を推進する必要があることから、「改革プログラム」を策定し、市役所の内部改革などに取り組んでいます。



切れ目のない改革を進めていきます!!

◎ 民間部門の活用

施設管理や公共サービスの提供について、「公」と「民」との適切な役割分担を構築し、民間企業等の力を最大限活用することで、サービス向上や経費削減を図ります。



◎ 効率的・効果的な執行体制の整備

簡素で効率的・効果的な執行体制の整備や、地域の課題を地域で解決するため、市民に身近な区役所の権限強化等を進めます。

